

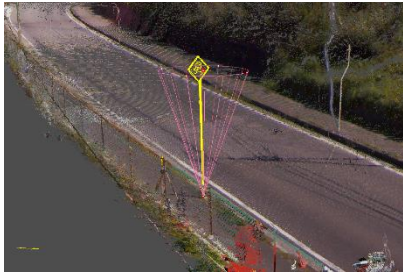
新機能追加

● 円錐連続選択機能（「ノイズ処理」 > 「円錐連続選択」）

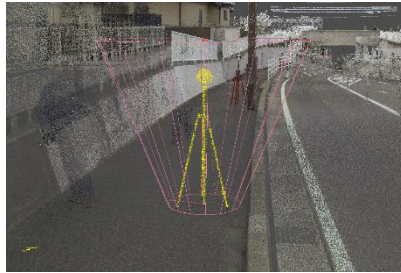
ノイズ処理に新機能が加わりました。

この機能では、複数の選択範囲を指定し、一度に有効/無効を切り替えることができます。

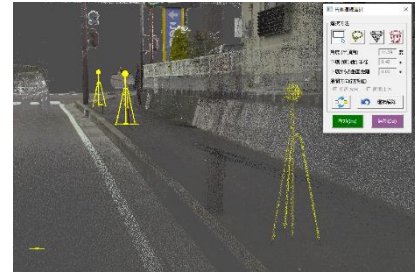
範囲を複数指定する際には、この機能特有の選択方法（逆円錐/逆円錐台）を含む、4種類の選択方法を組み合わせて使用することも可能です。



逆円錐選択



逆円錐台選択



複数の選択範囲を指定可能

● クイック描画機能

画面移動・回転時の動作が、より滑らかになりました。

クイック描画時は全体像が把握できる程度に表示点数を減らし、画面移動等が終了するとすべての点を表示します。起動時は機能が ON※1 になっており、ご使用のパソコンのスペック※2 に合わせ、必要に応じて描画適用します。



※1 OFF にする場合は、「設定」 > 「パラメータ設定」内のクイック描画のチェックを外してください。

※2 点数に対して十分なスペックのパソコンをご使用の際には、クイック描画が適用にならない場合もあります。

● E57 ファイル読込

「点群を開く」で E57 ファイルの読み込みに対応しました。

仕様変更

- ・ メイン画面で、点を右クリックすると所属レイヤ名、座標情報を表示する
- ・ BigTiff 形式の画像ファイルに対応
- ・ 点群レイヤリストの▼メニューに選択中の点群に対する処理を拡充
- ・ 点群を開く：エラーが発生した場合、詳細な情報を表示するように変更
- ・ 点群を開く：0 点のファイルが指定された時の処理を正常終了扱いに変更
- ・ 点表示：「表示」メニューから削除
- ・ 一括編集：「多角形領域読込」の外周ファイル(*.bn2)指定時に連続して重複する座標があった場合、除外するように変更
- ・ 点編集(オフセット)：ダイアログを表示時に、マウスカーソルが自動で移動しないように変更

不具合修正

- ・ ウィンドウ最大化時にツールバーの一部がレイヤペインに隠れてしまう不具合の修正
- ・ 点名表示および標高表示 ON の時に正しく点が表示されない事がある
- ・ オフセット機能：1 点のみ指定する際、選択点の近くでクリックした場合意図しない数値が入っていた